

埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県 獣医師会 会報

第 670 号

令和元年 8 月 20 日 編集

発行所
 公益社団法人 埼玉県獣医師会
 〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
 (埼玉県農業共済会館内)
 電話 048(645)1906
 FAX 048(648)1865
 E-mail : s-vma@vesta.ocn.ne.jp
 URL : http://www.saitama-vma.org/
 振替口座 00110-9-195954番

発行責任者 高橋 三男
 編集責任者 大橋 邦啓
 印刷所 (株)アサヒコミュニケーションズ

記事の内容

(公社)埼玉県獣医師会主催第41回ソフトボ-
 ル大会開催案内…………… 1

会務報告

令和元年度役員・委員会議…………… 3

第3回理事会…………… 5

第1回狂犬病予防委員・班長合同会議…………… 5

新聞紙上で狂犬病予防注射の徹底を啓発…………… 6

予告

南支部学術講習会のお知らせ①…………… 6

南支部学術講習会のお知らせ②…………… 7

西支部学術講習会のお知らせ…………… 7

北支部学術講習会のお知らせ①…………… 8

北支部・しゃくなげ会合同研修会のお知らせ②

…………… 8

お知らせ

埼玉県農林部畜産安全課長からのお知らせ
 ……………… 9

日本獣医師会からのお知らせ…………… 10

埼玉県獣医師会学術広報版…………… 13

事務局より

事務局メモ…………… 14

編集後記…………… 15

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めま

す。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう
1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう
1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう
1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう
1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

(公社)埼玉県獣医師会主催 第41回ソフトボール大会開催案内

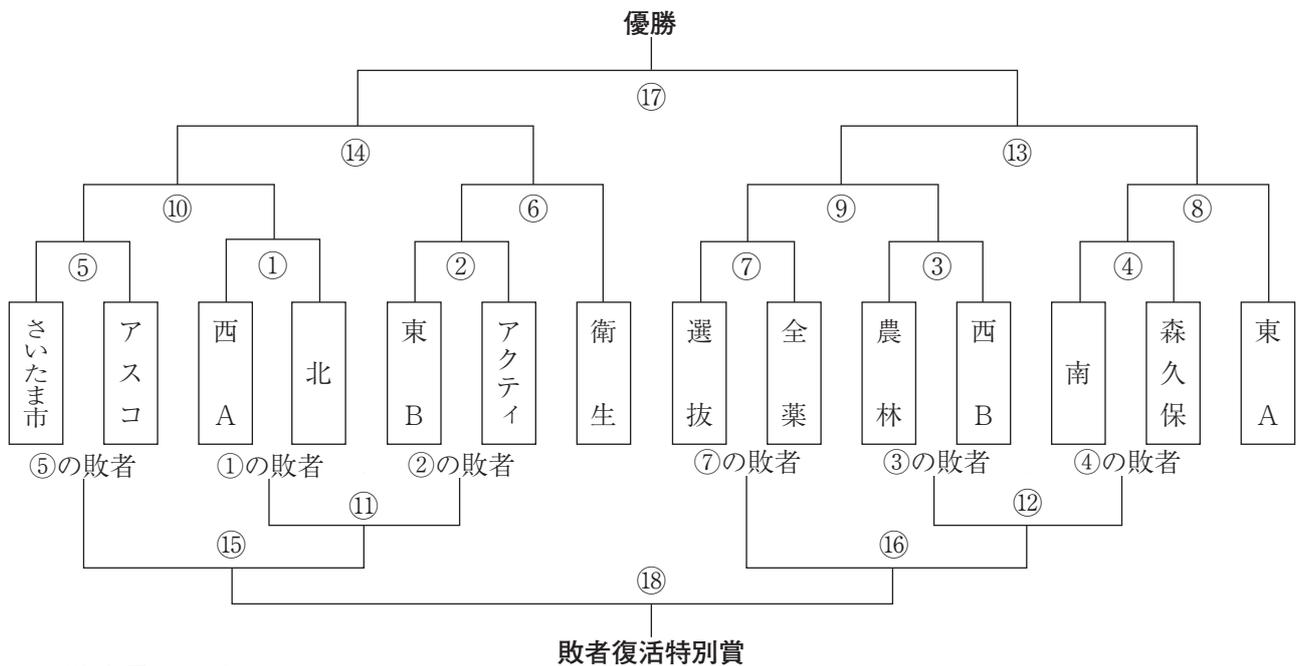
厚生委員会 委員長 別部 博司
副委員長 荻久保康司

恒例の厚生委員会による第41回ソフトボール大会を10月14日(月・体育の日)午前9時から「大宮けんぼグラウンドSフィールド」(さいたま市西区二ツ宮 TEL 048-613-2186)において開催いたします。スポーツの秋の1日、いい汗をかいてみませんか。会員の皆様のご参加をお待ちしております。なお、ご不明な点は、各支部厚生委員までお尋ねください。(雨天の場合は、順延せずに中止となります。)

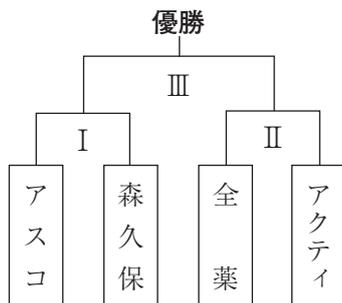
第41回埼玉県獣医師会ソフトボール大会対戦表

	A面(43野球場)	B面(44野球場)	C面(41野球場)	D面(39野球場)	E面(40野球場)
9:30~10:20	①(さいたま市)	②(衛生)	③(選抜)	④(東A)	賛助 I
10:30~11:20	⑤(①の負けチーム)	⑥(②の負けチーム)	⑦(③の負けチーム)	⑧(④の負けチーム)	賛助 II
11:30~12:20	⑨(⑥の負けチーム)	⑩(⑤の負けチーム)	⑪(⑦の負けチーム)	⑫(⑧の負けチーム)	
12:20~13:00	昼食・休憩				
13:00~13:50	⑬(⑨の負けチーム)	⑭(⑩の負けチーム)	⑮(⑪の負けチーム)	⑯(⑫の負けチーム)	
14:00~14:50	⑰(⑬の負けチーム)	賛助 III	⑱(⑮の負けチーム)		

※ () 内は審判を2名出していたくチームです



賛助会員トーナメント



- (注) 1 事故防止のため、各自9時までには十分なウォーミングアップをしてください。
2 雨天により中止の場合は、当日の朝、各支部厚生委員から連絡があるのでその指示に従ってください。

～大宮けんぽグラウンドまでの交通～



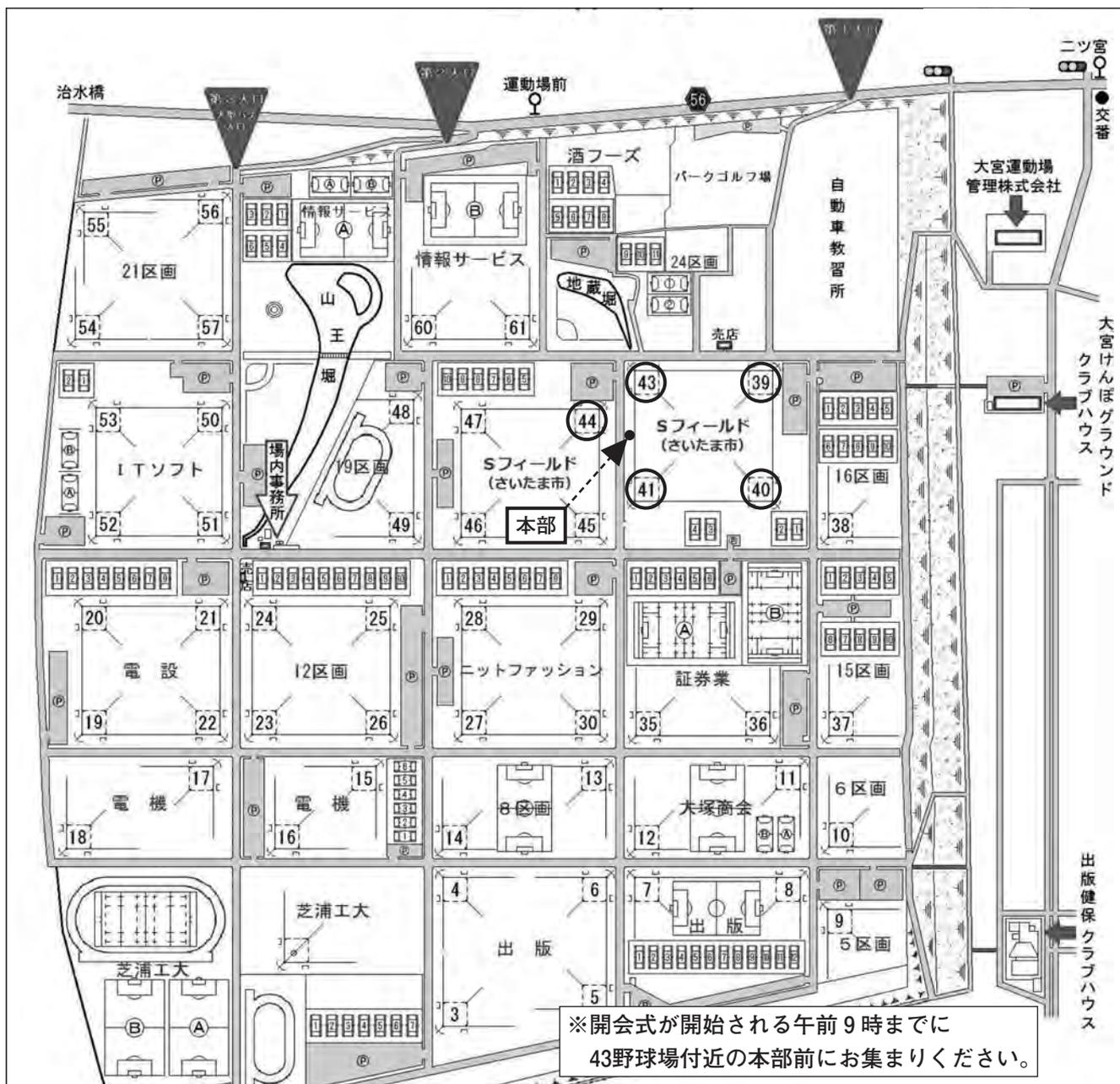
●車を利用

(1)国道17号新大宮バイパス「三橋交差点」から所沢方面（治水橋の手前）

●電車、バスを利用

(1)大宮駅西口 西武バス1番乗場より約20分「ららぽーと富士見行き」か「馬宮団地行き」に乗車し、「運動場前」で下車（所要時間20分）

～大宮けんぽグラウンド内施設の案内図～



※開会式が始まる午前9時までに43野球場付近の本部前にお集まりください。

○印のSフィールド39、40、41、43、44を使用

会務報告

令和元年度 役員・委員会議

令和元年7月18日（木）午後1時30分から、さいたま市「さいたま商工会議所会館」特別会議室において、来賓として埼玉県農林部長 牧 千瑞様及び畜産安全課長 丸山盛司様にご臨席をいただき、次の事項を審議した。

1 会長挨拶

6月5日の第71回定期総会は、本日お見えの牧農林部長さんをはじめ、多くのご来賓を迎え、盛大に開催することができ、お礼を申し上げます。

この場で私の挨拶としてお話ししたいことは、総会で会長挨拶としてさせていただいた。会報にも全文を掲載しているので、参考にさせていただきたい。

令和の時代は開業獣医師には厳しい時代となる。政府が掲げる働き方改革により、経営者の責任は大きくなった。開業獣医師は技術を磨き、経営手腕を持って動物病院を経営していかなければならない。勤務獣医師も来年迎えるオリンピック・パラリンピックを境にして、食の安全安心のために、生産者から食卓までのすべてにおいて行政マンとして関わる時代になると思っている。また、個人で開業している獣医師は、少なくとも専門病院、大学病院、夜間病院と連絡を密にしながら、個人でできる獣医療の範囲を最大限に生かす病院でなければ生きる道はないと思っている。これからは個人病院が日本獣医師会そして埼玉県獣医師会の大多数を担う時代を構築していきたい。皆さん共に頑張りましょう。



挨拶をする高橋三男会長

2 審議事項

(1) 新体制について

高橋会長から総会において承認された各委員長に委嘱状（任期令和元年6月から令和3年6月）を交付した。なお、各委員の委嘱状については、部会長、委員長を通じて交付することとされた。

(2) 本年度の事業運営方針について

高橋会長から事業運営の重点事項として、会員の意識改革をさらに進めていくことと獣医師倫理の昂揚と適正診療対策の推進が示されたほか、獣医師による犯罪の増加、勤務獣医師の処遇改善および獣医系大学定員の問題等についての説明があった。

(3) 各委員会の打ち合わせ

委員会毎に分かれ、副委員長の選任および本年度の委員会の事業取り組み方針等が協議された。

※委員長及び副委員長

開業部会第1運営委員会	委員長	中村 滋（副会長）	副委員長	笹岡 宏次（南支部）
開業部会第2運営委員会	委員長	小暮 一雄（副会長）	副委員長	加島 清（西支部）
勤務部会運営委員会	委員長	岩田 信之（理事）	副委員長	篠宮 哲彦（衛生支部）
総務委員会	委員長	大橋 邦啓（理事）	副委員長	林 繁雄（農林支部）
獣医事調査委員会	委員長	中村 滋（副会長）	副委員長	小暮 一雄（副会長）
学術委員会	委員長	高橋 一成（理事）	副委員長	多勢 景人（農林支部）
狂犬病予防委員会	委員長	渋谷 正志（理事）	副委員長	小田 匡史（東支部）
厚生委員会	委員長	別部 博司（理事）	副委員長	荻久保康司（西支部）
情報検討委員会	委員長	宗像俊太郎（理事）	副委員長	藤居 司（南支部）

特に、開業部会第1運営委員会、開業部会第2運営委員会、獣医事調査委員会は合同で開催され、会員の入会促進、傷病野生鳥獣保護治療事業などについて協議した。

また、厚生委員会ではソフトボール大会の開催について協議し、役割分担などについて決定した。学術委員会では学術講習会に係る会報用原稿の作成と獣医師生涯研修事業の研修実績の申告方法について検討し、決定した。

情報検討委員会ではホームページのトピックスの原稿執筆について検討し、決定した。



高橋会長から総務委員長の委嘱状を受ける大橋邦啓委員長



新体制の下での令和元年度役員・委員会議を開催(さいたま商工会議所会館特別会議室)

第3回 理事会

令和元年7月18日（木）午後1時15分から、さいたま市「さいたま商工会議所会館」において次の事項を決議した。

決議事項

- 第1号議案 支部長の承認に関する件
審議の結果、全ての支部長が承認された。
- 第2号議案 集合狂犬病予防注射実施班の班長の承認について
審議の結果、全ての班長が承認された。
- 第3号議案 役員退任慰労金の支給に関する件
役員の任期満了に伴う役員退任慰労金の支給について決定した。

第1回 狂犬病予防委員・班長合同会議

令和元年7月18日（木）午後3時15分から、さいたま市「さいたま商工会議所会館」において次の事項を協議した。

1 会長挨拶

行政当局と連携のもとに集合狂犬病予防注射を実施することも大切であるが、これからは災害時に犬をどこにどのように集めるかということを検討することも必要である。狂犬病予防委員の皆さんは大変でしょうが、深い経験を有する渋谷委員長、中村副会長、八木監事さんともによりしくお願いしたい。班長さんも新しい人が入っているが、前任の班長さんとの引き継ぎが上手くいかず数字が合わない場合もある。集合狂犬病予防接種は、獣医師会の使命であり、安心な社会のために必要不可欠なものとなっている。この2年間は社会学の勉強の一環として自分を鍛えるつもりで、前任者との二人三脚でこの事業にご協力いただきたい。

2 協議事項

(1) 令和元年度集合狂犬病予防注射実施結果について

実施者数320名、注射頭数76,196頭（前年比 93.89%）であることが報告され、各実施班の注射頭数およびワクチンの使用量等を確認した。

また、予防注射実施に伴う資材処理費や会場協力費等の費用について各実施班への支給額が承認されるとともに、事故の事例についてその顛末が報告され、意見交換が行われた。

新聞紙上で狂犬病予防注射の徹底を啓発

本会では犬の集合狂犬病予防注射の実施を控えた3月、新聞紙上において県民への意識啓発を行ったところですが、更にその徹底を図るため、この度、次のとおり啓発記事を掲載しました。

年1回の狂犬病予防注射は法律により飼い主ひとりひとりの責任



あなたの犬は毎年、狂犬病予防注射を受けていますか？

狂犬病は人と動物の共通感染症で人が感染すると100%死に至りアジア・アフリカ等海外では毎年5万5千人以上が犠牲になっています。人への感染防止には犬への狂犬病予防注射が最も有効です。

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会長 高橋 三男

埼玉新聞 8月3日掲載

予 告

南支部学術講習会のお知らせ①

南支部長 宗像 俊太郎
学術委員 松尾 英治

ベラプロストナトリウムを有効成分とする経口プロスタサイクリン製剤が発売され、2年経ちました。現在使用されている方も、発売直後で躊躇されていた方も、猫の腎臓病の治療オプションとしての情報を得ていただければと思います。

多くの先生方のご参加をお待ちしております。

- 日 時**：令和元年10月2日(水)
20：00～21：30（受付19：30～）
- 場 所**：TKP大宮ビジネスセンター 4階
さいたま市大宮区仲町2-26 富士ソフトビル
TEL 048-658-3062
- 演 題**：「猫慢性腎臓病治療薬 最新アップデートセミナー」
- 講 師**：東レ株式会社 獣医師 松浦 巧 先生
- 会 費**：埼玉県獣医師会会員 無料
会員外 無料



※この講習会は、獣医師生涯研修事業ポイント対象の講習会ではございませんのでご承知おきください。

南支部学術講習会のお知らせ②

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(4) 小3(6))

南支部長 宗像 俊太郎
学術委員 松尾 英治

ここ数年で多くのエビデンスが出てきている僧房弁閉鎖不全症について、今年新たに出たACVIMの最新のアップデートをもとに解説していただきます。日々の診療にきっと役立つと思われますので、ご参加お待ちしております。

- 日 時：**令和元年11月4日（月・祝）
13：30～17：00
- 場 所：**大宮ソニックシティ
さいたま市大宮区桜木町1-7-5
TEL 048-647-4111
- 演 題：**「MMVD新ガイドラインについて（仮）」
- 講 師：**近畿動物医療研修センター附属動物病院
心臓血管ケアセンター センター長
JACCT 動物心臓血管ケアチーム 代表
森 拓也 先生
- 会 費：**埼玉県獣医師会会員 無料
会員以外の受講者 5,000円



西支部学術講習会のお知らせ

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(1) 小2(4) 小3(8))

西支部長 別部 博司
学術委員 竹島 昌俊

西支部では令和元年10月20日（日）に日本獣医生命科学大学の宮川優一先生をお招きして「腎泌尿器疾患で押さえておきたい7つのこと」の演題で学術講習会を開催します。特に日常診療に役立つポイントをわかりやすく例にとりながら詳しく教えていただきたいと思います。多くの先生方のご参加をお待ちしています。

- 日 時：**令和元年10月20日（日）
13：30～16：30（13：00受付）
- 場 所：**川越市南文化会館（ジョイフル）
川越市今福1295-2
TEL 049-248-4115
- 演 題：**「腎泌尿器疾患で押さえておきたい7つのこと」
- 講 師：**日本獣医生命科学大学 講師 宮川優一 先生
- 参加費：**埼玉県獣医師会会員 無料
会員以外の受講者 5,000円



北支部学術講習会のお知らせ①

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(2))

北支部長 大橋 邦啓
学術委員 高野 宜彦

周術期の麻酔管理、知っているようで知らないことが多い分野です。
動物医療は獣医師だけではなく、看護師が麻酔管理の補助を行うことも多いと思います。今回は獣医師、看護師ともに学習をして頂けるような講習を予定しています。
獣医師・看護師の皆様、多くの方々のご参加をお待ちしております。

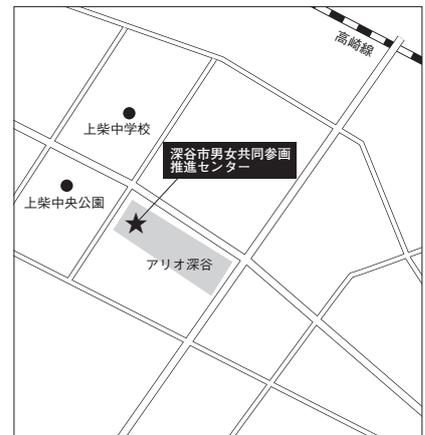
日 時：令和元年10月6日(日)
13:30～17:00

場 所：アリオ深谷3階
男女共同参画推進センター(L・フォルテ)多目的ホール
深谷市上柴町西4-2-14(キララ上柴内)
TEL 048-573-4761

演 題：「周術期の麻酔管理(仮題)」

講 師：札幌夜間動物病院 副院長 遠藤雄介 先生

参加費：埼玉県獣医師会会員 無料
会員以外の受講者 3,000円
動物看護師 2,000円



北支部・しゃくなげ会合同研修会のお知らせ②

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 産1(10)・産2(2)⑤)

埼玉県獣医師会北支部長 大橋 邦啓
しゃくなげ会埼玉県支部長 柿沼 清市
学術委員 高野 宜彦

北支部・しゃくなげ会埼玉県支部では、麻布大学獣医学部獣医学科産業動物内科学准教授 佐藤礼一郎先生をお招きし、合同学術研修会および動物慰霊祭を開催いたします。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

日 時：令和元年10月18日(金)
14:30～16:30(動物慰霊祭 [13:30～] 終了後)

場 所：埼玉県熊谷家畜保健衛生所 講堂
熊谷市円光1-8-30
TEL 048-521-1274

演 題：「AMRを考える 産業動物診療を基礎から見直そう！
正しい薬の使い方について」

講 師：麻布大学 獣医学部 獣医学科
産業動物内科学 准教授
佐藤礼一郎 先生

参加費：埼玉県獣医師会・しゃくなげ会会員 無料
会員以外の受講者 3,000円



畜安第409-3号
令和元年7月26日

公益社団法人 埼玉県獣医師会
会長 高橋 三男 様

埼玉県農林部畜産安全課
課長 丸山 盛司（公印省略）

飼料添加物の指定取消しについて（通知）

日頃、本県の家畜衛生行政の推進につきまして、御理解、御協力いただき感謝申し上げます。

標記について、農業資材審議会からの答申を踏まえ、「アルキルトリメチルアンモニウムカルシウムオキシテトラサイクリン」及び「クロルテトラサイクリン」（以下「テトラサイクリン系物質」という。）の飼料添加物としての指定を取消すこととした旨、農林水産省から別添写しのとおり事務連絡がありました。

令和元年12月27日以降は、飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律によりテトラサイクリン系物質添加飼料を販売・授与するための製造・保存、又は使用は禁止となりますので、御留意ください。

つきましては、貴会におかれましても、別添のリーフレット等を利用し、会員の皆様へ御周知いただきますよう御協力をお願いいたします。

なお、本件の詳細については下記を参考としてください。

- ・別添リーフレットカラー版
<http://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/siryo/attach/pdf/index-52.pdf>
- ・飼料の安全関係
<http://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/siryo/>
- ・薬剤耐性対策について
<http://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/yakuzi/koukinzai.html>

畜安第400-3号
令和元年7月30日

公益社団法人 埼玉県獣医師会会長 様

埼玉県農林部畜産安全課長
丸山 盛司（公印省略）

夏季休暇期間中における口蹄疫等の防疫対策の徹底について（通知）

日頃から家畜衛生行政の推進につきまして、御協力いただき感謝申し上げます。

アフリカ豚コレラ、口蹄疫等については、畜産業に重大な影響を与える家畜伝染病であることから、その防疫対策の強化、万が一の発生時のまん延防止対策の徹底等をお願いしてきたところです。

今後、夏季休暇期間を迎えるにあたり、海外と日本を往来する旅行者が増大することから、国内への家畜伝染病の病原体が侵入・まん延するリスクが一層高く緊迫した状況になると考えられます。

つきましては、別添令和元年7月26日付け元消安第1588号（農林水産省消費・安全局動物衛生課長通知）をふまえ、下記について貴会会員に周知のうえ、引き続き、防疫対策の徹底をお願いします。

記

1 海外渡航等の自粛について

家畜の管理等を行う方は、口蹄疫等が発生している国への渡航について、可能な限り自粛してください。仮に渡航する場合は、以下の点に留意してください。

- (1) アフリカ豚コレラ等が発生している国・地域への渡航を可能な限り自粛すること。
- (2) 仮に渡航する場合は、国通知の記の1の(1)「渡航に当たっての留意事項」及び同(2)「帰国後の留

意事項」に留意すること。

2 衛生管理区域への病原体の持込みの防止の再徹底について

- (1) 衛生管理区域に必要な人を入らせず、また、『不要な物を持ち込まないようにしてください。
- (2) やむを得ず、衛生管理区域に人が立ち入る場合や物を持ち込む場合には、洗浄、消毒その必要な措置を講じ、病原体を持ち込まれることがないようにしてください。

3 早期発見・早期通報の徹底について

家畜の管理等を行う方は、異状を呈する家畜を発見したときは速やかに管轄の家畜保健衛生所に連絡してください。また、早期発見・早期通報できるよう、飼養家畜の健康観察は念入りに行ってください。

※別添省略

事務連絡
令和元年8月9日

公益社団法人 埼玉県獣医師会
会長 高橋 三男 様

埼玉県農林部畜産安全課長
丸山 盛司（公印省略）

外国人技能実習生等を受け入れる畜産農家への注意喚起について（依頼）

日頃より、家畜衛生行政の推進につきまして、御協力いただき感謝申し上げます。

さて、標記の件について、別紙のとおり農林水産省消費・安全局動物衛生課国際衛生対策室長通知及び動物検疫所企画管理部企画調整課長通知がありました。

つきましては、外国人技能実習生等を受け入れる畜産農家での対応が適切に実施されるよう貴会会員への周知について御理解・御協力をお願いいたします。

※別添省略

元日獣発第132号
令和元年7月31日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会長 藏 内 勇 夫
（公印及び契印の押印は省略）

和牛遺伝資源の流通管理に関する周知徹底への協力について（通知）

このことについて、令和元年7月22日付け元生畜第412号をもって、農林水産省生産局畜産部畜産振興課長から別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、本年2月に設置された「和牛遺伝資源の流通管理に関する検討会」において、「中間とりまとめ」が公表された旨の周知につきまして依頼されたものです。

つきましては、貴会関係者に周知方よろしくをお願いいたします。

元日獣発第136号
令和元年8月13日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会長 藏内 勇夫
(公印及び契印の押印は省略)

獣医師法第8条第2項に該当する獣医師の処分について

このことについて、令和元年7月31日付け31消安第11号-2をもって、農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課長から別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、獣医師法（昭和24年法律第186号）第8条第2項の規定に基づく処分が令和元年7月16日付けで行われ、公表されたことを通知するものです。

つきましては、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

プレスリリース

令和元年7月31日
農林水産省

獣医師法第8条第2項の規定に基づく「獣医師の業務停止処分」について

農林水産大臣は、獣医師4名に対し、獣医師法に基づく業務停止の処分を行いました。

行政処分内容等

農林水産大臣は、以下の獣医師4名に対し、獣医師法に基づく業務停止の処分を行いました。

(1) 松本俊秀（大阪府在住49歳）

行政処分の内容：令和元年7月31日から1年の業務停止処分

事件の概要：薬局開設者又は医薬品の販売業の許可なく、かつ、法定の除外事由がないのに、業として医薬品を販売したものである。

司法処分の内容：罰金30万円（医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律違反）

(2) 古田貴紳（東京都在住44歳）

行政処分の内容：令和元年7月31日から6月の業務停止処分

事件の概要：児童ポルノ動画データを、インターネットを通じて不特定多数のインターネット利用者に対し動画の再生閲覧可能な状態にし、もって児童ポルノを公然と陳列したものである。

司法処分の内容：罰金70万円（児童買春、児童ポルノに係る行為等の規制及び処罰並びに児童の保護等に関する法律違反）

(3) 相澤健一（秋田県在住58歳）

行政処分の内容：令和元年7月31日から4月の業務停止処分

事件の概要：酒気を帯び、呼気1リットルにつき0.15ミリグラム以上のアルコールを身体に保有する状態で車を運転したものである。

司法処分の内容：罰金35万円（道路交通法違反）

(4) 奈良聡（青森県在住39歳）

行政処分の内容：令和元年7月31日から1年4月の業務停止処分

事件の概要：長女（当時2歳）に暴行を加え、よって、左大腿骨骨幹部骨折の傷害を負わせたものである。

司法処分の内容：懲役2年6月執行猶予4年（刑法第204条）

お問合せ先 消費・安全局畜水産安全管理課
担当者：獣医事班 末谷、加藤
代表：03-3502-8111（内線4530）
ダイヤルイン：03-3501-4094
FAX番号：03-3502-8275

元日獣発第140号
令和元年8月16日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会長 藏内 勇夫
(公印及び契印の押印は省略)

家畜人工授精師及び獣医師における家畜人工授精及び受精卵移植業務の適正実施について

このことについて、令和元年7月26日付け元生畜第441号をもって、農林水産省生産局畜産部畜産振興課長から別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、和牛遺伝資源の海外への不正流出を防止し、知的財産として保護すべきとの社会的要請の高まりを踏まえ、家畜人工授精師及び獣医師は、家畜改良増殖法に基づき、当該業務を的確に実施する者として信用を求められるほか、適切に業務を実施する責務があることを改めて認識の上、特に次に掲げる事項について適正に実施するよう周知徹底を図るよう依頼されたものです。

- (1) 家畜人工授精用精液証明書及び家畜体内（体外）受精卵証明書の適正な管理
 - (2) 家畜人工授精簿への正確な記録及び保管
 - (3) 授精証明書及び体内（体外）受精卵移植証明書の適切な交付
- つきましては、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

※別添省略

広告

わたしたち森久保薬品は人と動物の「これから」を真剣に考えています。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">胃腸と皮膚が気になる犬に</p>  <p>Dr. CREDO No.1 成犬用 総合栄養食 1kg・3kg</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">血流と健康が気になる犬に</p>  <p>Dr. CREDO No.2 中・高齢犬用 総合栄養食 1kg</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">下部尿路が気になる成猫に</p>  <p>Dr. IDEA No.1 成猫用 総合栄養食 150g×6パック(900g)</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成猫の体重管理に</p>  <p>Dr. IDEA No.2 成猫用 総合栄養食 150g×6パック(900g)</p>
--	---	--	---

M 森久保薬品株式会社

神奈川：046-221-0620 山梨：055-224-5278 群馬：027-230-3322 東京：042-564-2381 埼玉：04-2968-0881
三郷：048-948-2112 栃木：028-666-3399 茨城：0296-43-1661 成田：0476-40-5811 茂原：0475-24-1613

令和元年度埼玉県獣医師会学術広報版

(令和元年 8月20日現在)

年月日	産業動物	小動物	公衆衛生
4月			
5月			
6月14日(金) ～16日(日)	第98回日本獣医麻酔外科学会/第110回日本獣医循環器学会/第65回日本獣医画像診断学会 2019春季合同学会 (さいたま市 大宮ソニックシティ)		
7月15日 (月・祝)		東支部 「ふだんは治療がうまくいくけど、たまに 痛い目に遭うことがある犬の肥満細胞腫 アップデート」 日本小動物医療センター 小林哲也 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
8月			
9月1日(日)		北支部 「僧房弁閉鎖不全症～エビデンスでみる内 科から外科への移行のタイミング～」 近畿動物医療研修センター附属動物病院 森拓也 先生 (熊谷市 ホテルシティーフィールドかごはら)	
9月1日(日)		東支部 「麻酔学；周術期のモニタリング」 日本獣医生命科学大学 神野 信夫 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
10月6日(日)		北支部 「周術期の麻酔管理(仮)」 札幌夜間動物病院 遠藤雄介 先生 (深谷市 深谷男女共同参画推進センター)	
10月18日(金)	北支部 「産業動物診療を基礎から見直そう」 麻布大学 佐藤礼一郎 先生 (熊谷市 熊谷家畜保健衛生所)		
10月20日(日)		西支部 「腎泌尿器疾患で押さえておきたい7つのこと」 日本獣医生命科学大学 宮川 優一 先生 (川越市 川越南文化会館)	
10月27日(日)	2019年度 関東・東京合同地区獣医師大会(千葉)獣医学術関東・東京合同地区学会 (千葉市 幕張メッセ)		
11月4日 (月・祝)		南支部 「MMVD新ガイドラインについて(仮)」 近畿動物医療研修センター附属動物病院 森拓 也 先生 (さいたま市 大宮ソニックシティ)	
11月24日(日)		西支部 「演題 未定」 日本小動物医療センター 小野 啓 先生 (川越市 川越南文化会館)	
12月8日(日)		東支部 「犬のクッシング症候群」 まつき動物病院 松木 直章 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
12月15日(日)		北支部 「演題 未定」 宮崎大学 中村 健介 先生 (場所 未定)	
12月	農林支部 令和元年度埼玉県家畜保健衛 生業績発表会		

年 月 日	産 業 動 物	小 動 物	公 衆 衛 生
令和2年 1月19日(日)		南支部 「演題 未定」 日本小動物医療センター 小林哲也 先生 (さいたま市 さいたま共済会館)	
1月26日(日)		西支部 「演題 未定」 東京大学 大野 耕一 先生 (川越市 川越南文化会館)	
2月			衛生支部 健康福祉研究発表会 食肉衛生技術研修会
2月7日(金) ～9日(日)	2019年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会(東京) (東京国際フォーラム)		
2月16日(日)		西支部 「演題 未定」 日本獣医生命科学大学 水越 美奈 先生 (川越市 川越南文化会館)	
3月			

事 務 局 メ モ

ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vm.org/>
ID: SVMA (半角・大文字) パスワード: MITSUO (半角・大文字)

7月15日	東支部学術講習会(越谷市 越谷サンシティ)	10月18日	北支部学術講習会(熊谷市 熊谷家畜保健衛生所)
7月21日	第2回関東・東京合同地区理事会、幹事会(千葉県千葉市 CHIBASKY WINDOWS東天紅)	10月20日	西支部学術講習会(川越市 川越南文化会館)
7月25日	埼玉県狂犬病予防協会総会(さいたま市 さいたま商工会議所会館)	10月21日	第63回公衆衛生大会(さいたま市 埼玉会館)
7月28日	北支部学術講習会・納涼会(深谷市 埼玉グランドホテル深谷)	10月27日	2019年度関東・東京合同地区獣医師大会(千葉)、獣医学術関東・東京合同地区学会(千葉県千葉市 幕張メッセ)
8月1日	農業共済損害評価会全体会議(さいたま市 埼玉県農業共済会館)	11月4日	南支部学術講習会(さいたま市 大宮ソニックシティ)
8月21日	農林支部・衛生支部合同研修会(さいたま市 埼玉会館)	11月24日	西支部学術講習会(川越市 川越南文化会館)
9月1日	東支部学術講習会(越谷市 越谷サンシティ)	12月8日	東支部学術講習会(越谷市 越谷サンシティ)
9月4日	畜産懇話会(さいたま市 有朋会館)	12月15日	北支部学術久尾集会(未定)
10月4日	令和元年度全国獣師会会長会議(東京都千代田区 ホテルルポール麹町)	1月19日	南支部学術講習会(さいたま市 さいたま共済会館)
10月5日	2019動物感謝デーin JAPAN(東京都世田谷区 駒沢オリンピック記念公園)	1月26日	西支部学術講習会(川越市 川越南文化会館)
10月6日	北支部学術講習会(深谷市 深谷男女共同参画推進センター)	2月7日～9日	2019年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会(東京都千代田区 東京国際フォーラム)
10月14日	ソフトボール大会(さいたま市 大宮けんぼグラウンドSフィールド)	2月16日	西支部学術講習会(川越市 川越南文化会館)

編集後記

日本人にとって8月は慰霊の季節です。古来、先祖の霊を供養する盂蘭盆会の季節です。また、太平洋戦争における戦禍は記憶に新しく、国民が共有する悲劇でもありました。8月6日は人類史上初めて人々を殺傷する目的で広島に原子爆弾が投下され、さらに9日は長崎にも同じ目的で原子爆弾が投下されました。為政者の目論見通り多くの市民の命が奪われ、74年後の今なお放射線障害の後遺症に多くの市民が苦難の道を歩んでいます。6日と9日に挙行される平和記念式典では、原爆死没者への追悼とともに核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を目指して平和宣言が発表されています。今年の広島市の平和宣言では、『不寛容』が世界の指導者たちの心を縛り自国第一主義が台頭することの危険性を訴えていました。ガンジーの言葉を引用し『不寛容はそれ自体が暴力の一形態であり、真の民主的精神の成長を妨げるものです。』と警鐘を発し、『寛容』の精神こそが立場の異なる多くの人々が一致して恒久平和を築くための礎であると表明していました。広島・長崎両市長共に日本政府に対しては、唯一の戦争被爆国として、核兵器禁止条約への署名・批准を求めています。松井一實広島市長と田上富久長崎市長の核兵器廃絶と平和を求める真摯な訴えをする姿は神々しく見えました。一方、核兵器禁止条約に同意できないことを主張する首相のことばはうつろの響き、被爆者や戦争被害者に対する思いを受け取ることができませんでした。

15日は終戦記念の日です。多くの市民にとって、苦難の戦争にやっと終止符が打たれたとの思いから終戦の日と認識しますが、為政者や軍関係者にとっては敗戦を認め、連合国に無条件降伏した日であり、終戦というより敗戦の日でありましょう。戦後生まれの令和の天皇陛下の追悼のことばもまた、開戦の当事国の自覚と反省に立って恒久平和を希求する姿勢で、多くの国民の共感するところでありました。ここでも、為政者のことばは『巧言令色鮮し仁』を実感として当てはまるものでした。

今年の慰霊は、豚コレラの発生により殺処分された10万頭を超える豚に対しても捧げるべき祈りです。ワクチンさえ接種していれば救えた尊い命です。国内36例目は8月9日、愛知県長久手市の愛知県農業総合試験場の豚で発見され、飼養豚707頭が犬死を遂げました。衛生管理の範とすべき県の試験場においてすら豚コレラの侵入を許してしまうのが豚コレラの恐ろしさです。机上では衛生管理をしてウィルスの侵入を遮断すれば感染は防御できるというのは明らかですが、臨床の現場では不可能であったからこそ、過去においてはワクチン接種で感染の防御を実施し、そのことによって我が国は豚コレラの清浄国になり得たわけです。しかし、国の水際防疫の失敗から再び豚コレラ発生国に逆戻りしました。ヒューマンエラーは必然のものです。ヒューマンエラーがあったとしても感染を防御する体制を構築し養豚農家の生命財産を守ることが政府・農水省や我々獣医師に課せられた使命と考えられます。8月11日には、福井県越前市で615頭の飼養農場で発生が確認されました。農水省は、『馬鹿の一つ覚え』と言われても仕方ないように、今回もまた発生確認後全頭殺処分の命令です。そこには血も涙もなく獣医学や獣医療は微塵もない荒涼たる虐殺の修羅場です。本県獣医師以外でも養豚に係る獣医師はワクチン接種による防遏を求めています。その願いは未だ農水省に届かず、徒に時間だけが過ぎていきます。日本中の豚を殺処分して初めて豚コレラ清浄国となりました等とならないように農水省の決断を求めます。

広島・長崎の平和宣言では、原爆投下国を非難していません。正義の戦いはなく、戦争は全ての人々に不幸をもたらし、悲劇だけを生み出すものであることを認識したうえで、無差別破壊兵器をこの地上から駆逐することにより恒久平和を導きだしたいと訴えています。世界中の人々の心に『寛容』が生まれ育ちますことを願いつつ8月号の会報をお届けいたします。

(初雁)



NexGard SPECTRA[®] ネクsguard スペクトラ



動物用医薬品 要指示
犬用ノミ・マダニ駆除剤
犬糸状虫症予防・消化管内寄生虫駆除剤

Broadline[®] ブロードライン[®]



動物用医薬品 要指示
猫用ノミ駆除・寄生予防／マダニ駆除剤
猫の犬糸状虫症予防／消化管内線虫・糸虫駆除剤



犬も猫もオールインワンのお薬で安心

Boehringer Ingelheim ベーリンガーインゲルハイム
アニマルヘルスジャパン(株)

ZENOAQ 日本全薬工業株式会社

登録商標





日本獣医師会・獣医師会活動指針

－ 動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。－

- 1 地球的課題としての食料・環境問題に対処する上で、生態系の保全とともに、感染症の防御、食料の安定供給などの課題解決に向け、「人と動物の健康は一つと捉え、これが地球環境の保全に、また、安全・安心な社会の実現につながる。」との考え方（One World-One Health）が提唱され、「人と動物が共存して生きる社会」を目指すことが求められている。
- 2 一方、動物が果たす役割は、食料供給源としてのほか、イヌやネコなどの家庭動物が「家族の一員・生活の伴侶」として国民生活に浸透するとともに、動物が人の医療・介護・福祉や学校教育分野に進出し、また、生物多様性保全における野生動物の存在など、その担うべき社会的役割は重みを増すとともに、一層多様化してきている。
- 3 他方、国民生活の安全・安心や社会・経済の発展を期する上で、食の安全性の確保や口蹄疫、トリインフルエンザ、狂犬病等に代表される新興・再興感染症に対する備えとともに、家庭動物の飼育が国民生活に普及する中で動物の福祉に配慮した適正飼育の推進が、更には、地球環境問題としての生物多様性の保全や野生鳥獣被害対策を推進する上での野生動物保護管理に対する関心が高まってきている。
- 4 我々、獣医師は、「日本獣医師会・獣医師倫理綱領－獣医師の誓い－95年宣言－」が規定する専門職職業倫理の理念の下で、動物に関する保健衛生の向上と獣医学術の振興・普及を図ること等を通じ、食の安全性の確保、感染症の防御、動物疾病の診断・治療、更には、野生動物保護管理や動物福祉の増進に寄与するとその責務を担っている。
- 5 獣医師会は、高度専門職業人としての獣医師が組織する公益団体として、獣医師及び獣医療に対する社会的要請を踏まえ、国民生活の安全保障、動物関連産業界の発展による社会経済の安定、更には、地球環境の保全に寄与することを目的に、「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」を活動の理念として、国民及び地域社会の理解と信頼の下で、獣医師会活動を推進する。

【参 考】

「One World-One Health」とは、動物と人及びそれを取り巻く環境（生態系）は、相互につながっていると包括的に捉え、獣医療をはじめ関係する学術分野が「ひとつの健康」の概念を共有して課題解決に当たるべきとの考え。2004年に野生生物保全協会（WSC）が提唱した。また、国際獣疫事務局（OIE）は、2009年に「より安全な世界のための獣医学教育の新展開」に関する勧告において、動物の健康、人の健康は一つであり生態系の健全性の確保につながるとする新たな理念として「One World-One Health」を実行すべきである旨を提唱している。



ミルクが出ない



太りすぎ



卵が少ない

そんな悩みを

わかっていてくれる。



治りが遅い



高齢化



食欲がない

アクティは大切な動物の健康をサポートします。

私共、アクティ動薬事業部は、動物病院ならびに

牛、豚、鶏などの産業動物を対象とした

動物用医薬品、特別療法食、医療機器等の販売をしています。

20世紀は抗生物質の時代、

21世紀は生菌製剤の時代といわれるように、

健康に関する考え方も大きく変化してきています。

私たちは、獣医療を支えている関係者、畜産農家、

ペットオーナーの皆様方と共に、健康で、豊かで、安心な

生活を営んでいけるように、力を注いでまいります。

本社・長野県営業部

〒390-1301 長野県筑摩郡山形村8228
TEL:0263-87-7247 FAX:0263-87-7247

北関東営業所

〒370-1135 群馬県佐波郡玉村町板井870
TEL:0270-65-0552 FAX:0270-65-0553

さいたま営業所

〒338-0004 埼玉県さいたま市中央区本町西5-3-24
TEL:048-611-6111 FAX:048-611-6116

千葉営業所

〒260-0851 千葉県千葉市中央区矢作町243
TEL:043-308-0221 FAX:043-308-0223

茨城営業所

〒311-4152 茨城県水戸市河和田1丁目1642-1
TEL:029-306-8271 FAX:029-251-3880

山梨営業所

〒409-3863 山梨県中巨摩郡昭和町河東中島1599-4
TEL:055-275-5573 FAX:055-275-5564